

人とミツバチの暮らしを未来へ

ミツバチ シンポジウム in 熊野

～熊野の養蜂の歴史と
現代のみつばちの森づくり～



開催日時

2026 年

6月27日 土

開場 12:00 | 開始 13:00 | 終了 17:00

会場

串本町文化センター

(和歌山県串本町串本2427)

定員
200人

参加費
無料

JRA畜産振興事業助成事業の
助成を受けて開催します

事前申込推奨
当日参加も
可能です

登壇者 (講演・パネル)

長野 麻子 氏
株式会社モリアゲ
代表取締役

前田 太郎 氏
農研機構上級研究員

ほかパネリストの皆様

東 繁彦 氏
『全訳 家蜂蓄養記』
訳注・解説者

お申込みは
こちらから



事前申込はQRコードからお願いします。
事前申込なしで、会場にお越しいただいても
参加できます。

主催

ミツバチシンポジウム in 熊野 実行委員会

共催

串本町、一般社団法人みつばち協会

後援

和歌山県、串本町教育委員会、(一社)南紀串本観光協会、古座川町観光協会

問合せ先

一般社団法人みつばち協会 事務局 TEL 03-6277-8000



開催趣旨

熊野地域に受け継がれた養蜂文化や、ニホンミツバチと森との関わりを学び、地域資源としての養蜂分野や自然環境について考えるシンポジウムです。歴史・科学・地域の視点から、これからの”みつばちと共にある暮らし”を考えます。

6月27日（土）プログラム（13：00～17：00）

13:00	開会挨拶	・実行委員長 串本町長 田嶋 勝正 氏 ・一般社団法人みつばち協会 代表理事 高安 和夫氏
13:15	来賓挨拶	和歌山県 紀南家畜保健衛生所 課長 藤原 美華 氏
13:30	講演1 「みつばちの森づくりで 熊野をモリアゲよう！」	株式会社モリアゲ 代表取締役 長野 麻子氏
14:15	講演2 「ウメとミツバチ」	農研機構 上級研究員 前田 太郎 氏
15:00	休憩	
15:15	講演3 「熊野・尾呂志孫次郎の朝鮮蜜蜂から 始まる日本の養蜂」	『全訳 家蜂蓄養記』の 訳注・解説者 東 繁彦氏
16:15	パネルディスカッション 「熊野における、いわゆる『伝統養蜂』の継承と変容 ：ゴーラを用いたニホンミツバチ飼育と暮らしの楽しみ」 【モデレーター】 東京大学農学生命科学研究科 特任研究員 眞貝理香氏 古座川町 橋本尚視氏 【アドバイザー】 長野 麻子 氏、前田 太郎 氏、東 繁彦 氏	

お申込み・お問合せ

串本町役場 産業課
TEL 0735-62-0558

事前申込みをおすすめしますが、
当日受付も可能です。

お申込みは
こちらから



オプションツアーのご案内・お問合せ

南紀串本観光協会 TEL 0735-62-3171

- ・珍魚釣り体験
- ・橋杭岩シーカヤック体験

古座川町観光協会 TEL 0735-70-1275

- ・ゴーラ見学サイクリング

直接お問い合わせください

6/28
開催

ご案内・注意事項

- ・会場には駐車場がありますが、混雑が予想されますので乗り合わせや公共交通機関のご利用にご協力ください。
- ・プログラムは都合により変更になる場合がございます。
- ・会場内での撮影・録音はご遠慮ください。